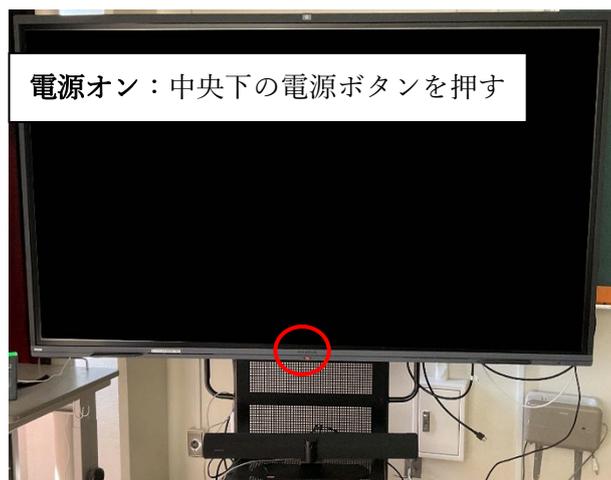


MAXHUB の使い方

マイク、カメラ、スピーカー、スクリーンが一体となった Windows 搭載オールインワンのミーティングボード MAXHUB を導入しました。

- ・電子黒板に書いたものには QR コードが自動付与され、スマホで QR コードを撮影すれば PDF 化された板書データが保存できます。
- ・タッチパネルで操作できます。背面ポケットのキーボードとマウスや外付けのビデオバー(Jabra PanaCast 50)でも操作できます。お好みでお使いください。



電源オン：中央下の電源ボタンを押す



電源オフ：ホーム画面の左下アイコンをタップすると Windows 画面の表示に切り替わります。通常 PC と同様にシャットダウンで電源を切ります

【利用方法】

★Teams/ Zoom 利用（オンライン会議）

アカウントは個人のアカウントを使用します。**終了時には必ずサインアウト**をしてください。サインアウトしないと次回起動時にそのままサインインした状態で起動します。

★ディスプレイとして使用（プレゼンテーション）

[USB メモリの内容を表示]

本体前面や右側面にある端子口に USB メモリを接続し、ファイルブラウザでファイルを選択する
(PowerPoint, Acrobat Reader など、MAXHUB 上のソフトでファイルを操作)

USB メモリを取り外す際は Windows 同様の「USB 取り出し」操作が必要

Windows 画面を表示したい場合は、画面左下の Windows 切り替えボタンを押す

* OneDrive 等、ネットワーク上のファイルを表示することもできます

[持込 PC 等の場合：3 通りあり]

a) HDMI ケーブルで接続

MAXHUB に接続済みの HDMI ケーブルを利用すると自動で切り替わる
(映らない場合は「HDMI IN」に入力されていることを確認)

b) ワイヤレスドングルを使用

専用のワイヤレスドングルを学群教務で借りて、USB-C にさす
(USB-A への変換アダプタを使用する場合はインストール作業が必要)



画面右下の入力切り替えボタンを screenshare に切り替える

ワイヤレスドングル中央のボタンをワンタッチする

c) **MAXHUB の Wifi と接続**

- PC に MAXHUB Share アプリをインストールし、コードを入力して PC 画面を共有
- iPhone・タブレットを Wifi で接続し、画面ミラーリングを選択する
- Android・タブレットは MAXHUB screeshare アプリをインストールし、Wifi で接続、アプリ内で QR コードを読み取り、投影ボタンを選択する

★ホワイトボードとしての利用（電子黒板）やその他詳しい使い方は以下の URL をご覧ください

[7A203/7A204/7A206/東京サテライト 321 講義室] 第 5 世代 C シリーズ (NIMO)

・取扱説明書

<https://www.slis.tsukuba.ac.jp/ipc/resources/maxhub/V5C.pdf>

・ユーザマニュアル

<https://nicemobile.jp/wp/wp-content/uploads/2022/09/v5c-m.pdf>

[7A202] V6 CF シリーズ (NIMO)

・取扱説明書

<https://www.slis.tsukuba.ac.jp/ipc/resources/maxhub/V6CF.pdf>

・ユーザマニュアル

<https://nicemobile.jp/wp/wp-content/uploads/2022/09/v6cf-m.pdf>